

# おいしいわ

レシピの紹介



鶏肉のマリネ  
(エネルギー 146kcal 塩分 0.4g)

材料（中学生4人分）

鶏胸 皮なし	55g 4切れ	（小さめ1枚）
塩コショウ	少々	（0.5g）
酒	小さじ1弱	
片栗粉	適宜	
揚げ油	適宜	
うす口しょうゆ	小さじ1	
上白糖	小さじ2	
酢	小さじ1	
レモン果汁	小さじ1/2	
玉ねぎ	12.5g	
赤パプリカ	7.5g	
黄パプリカ	7.5g	

## ●今回のレシピの紹介は丸山共同調理場です

丸山調理場は、丸山、追手町、浜井場、座光寺小学校と飯田東・飯田西中学校の計6校、約1,730人分の給食を届けています。

調理員13名と栄養士2名で“こころ丸く、山ほどの愛情をこめて”と日々給食を作っています。

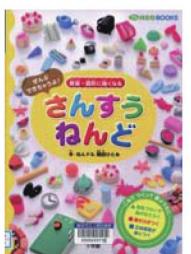
誰しも学校生活を振り返って懐かしむ“給食”です。子どもたちの豊かな記憶となるような給食を目指して、一同頑張っていきたいと思います。

## おやこのほんだな



「えほん図鑑 へんてこ!りくのぜつめつどうぶつ」  
はたこうしろう/著 アリス館

世界中を見渡すと、多種多様な生き物にあふれています。でもさらに何億年もの地球の歴史の中に、びっくりするような生き物がいっぱい!



「さんすうねんど ~数量・図形に強くなる~」  
岡田ひとみ/著 小学館

書名を見て、何だこりや?!と思いませんか。  
さんすう×ねんど…つながりは何でしょう?  
親子でこねこね作ってみませんか。



「正しいパンツのたたみ方」  
南野忠晴/著 岩波書店

お父さん!パンツを正しくたたむことができますか?  
そもそも、パンツに「正しい」たたみ方ってあるの?  
高校の英語教師を13年したあと家庭科教師へと転身した著者による「生命力」を身につける本です。

飯田市立  
上郷図書館からの  
おすすめ本



### 図書館でブラウジング!

読みたい本があるとき、調べたいことがあるときは図書館へ行ってみよう。自由研究や工作的ヒントが見つかります。

でも、たまには、何の目的もなく図書館の中をぶらぶらしてみませんか? ふだん興味のない分野の本に“びっくり!”な出会いがあるかも。人生が変わる出会いから、脱力系な小ネタまでそろっています。多様な世界にふれたり、多様な価値観が身につく本が見つかるといいですね。

飯田市立図書館



[Hagu(はぐ)]『育む』と『ハグする』(抱きしめる)、をかけた造語です



表紙絵

木下結未伽さん（浜井場小4年）  
画題「ペンギン」  
飯田市立動物園写生大会の作品

Hagu

2017.7  
vol.2

2

飯田市教育委員会がお届けする子どもをはぐくむ情報誌

2017年7月15日発行 飯田市教育委員会 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265-222-4511

Hagu  
はぐく  
2017.7  
vol.2

飯田市  
教育ビジョン  
地育力による  
未来をひらく  
心豊かな人づくり

飯田市教育委員会  
がお届けする  
子どもを  
はぐくむ 情報誌

# 地域の人と人 地域と世界を結ぶ人形劇

日本最大の人形劇の祭典「いいだ人形劇フェスタ」が8月1日(火)から6日(日)まで開催されます。市内小中学校からは、20小中学校・22劇団が参加する予定です。また、ボランティアスタッフとして参加する子どもたちが毎年大勢います。いいだ人形劇フェスタへの参加は、地域に根付く文化にふれ、地域への愛着を持つ機会となるだけでなく、飯田市における世界的なイベントの中で、子どもたちが世界に目を向ける絶好の機会です。

がんばっている子どもたちに温かい応援をお願いします。

## Local

### 地域とのつながり

農閑期に人形浄瑠璃一座を呼んで楽しむ。伊那谷にあった29の人形座は、歌舞伎の流行や風紀肃正の制限で多くの座がやめていく中、地域の人々の熱意により受け継がれた4座のみとなる

全国から人形劇を愛する仲間が飯田に集まり第1回カーニバルを開催

小中学校に人形劇団が誕生する。「観る人形劇から演じる人形劇」へ変化していく

市民がつくる人形劇の祭典となる

人形美術家・川本喜八郎さんから「飯田こそ人形たちに一番ふさわしい場所」と人形の寄贈を受ける



### 人形劇のまち 飯田のあゆみ

1700年頃 淡路、大阪などから人形浄瑠璃が伝わる

伊那谷4座(今田、黒田、古田、早稲田)の人形芝居が続けられる

1979年 人形劇カーニバル飯田がスタート

1988年 飯田人形劇場が完成  
世界人形劇フェスティバルを開催  
シャルレヴィル・メジェール市(フランス)  
と友好都市提携を締結

1998年 世界人形劇フェスティバルを開催  
竹田扇之助記念国際糸操り人形館開館

1999年 第1回いいだ人形劇フェスタが開催

2007年 川本喜八郎人形美術館開館

2008年 世界人形劇フェスティバルを開催

2011年 AVIAMA  
(人形劇の友・友好都市国際協会)  
の発足に参加

2013年 NPO法人いいだ人形劇センター開設  
アジア人形劇フェスティバルを開催

2017年(今年)  
第19回いいだ人形劇フェスタ  
8月1日~6日まで開催

2018年(来年)  
世界人形劇フェスティバルと  
AVIAMA総会が飯田で開催予定



## Global

### 海外とのつながり

1981年(第3回)アメリカ・ハンガリーから参加がある

海外から18カ国26劇団が参加

1998年以降ほぼ毎年台湾の劇団が訪れる。2004年以降、飯田の劇団が台湾で公演

2006年からアメリカミズーリ大学の学生が人形浄瑠璃研修と成果発表の場としてフェスタに参加

2012年シャルレヴィル・メジェール市に「飯田通り」ができる

2016年ポーランドの劇場との国際共同制作「四季<ポーランド>」を制作



これまで35年間に海外から  
延べ326劇団が参加

(※) LG(地域・地球)

飯田教育とは…

Local(地域)とGlobal(地球)を一体的、系統的に学ぶ、飯田市独自の教育実践。「地球規模で考え地域で実践、地域を想い地球規模で活躍」できる人材を育みます。

## 学校ではどんな活動をしているのかな

学校での取り組みは、人形劇を楽しむことや表現力・創造性を高めることはもちろんのこと、やり遂げる達成感や連帯感も生まれます。また、地域に伝わる昔話を題材にしたり、地域の方に人形の作り方などを教わったりと学校ごとに特徴的な取り組みが行われています。

### 1987年から続く中学校人形劇部

緑ヶ丘中学校人形劇部「みどり座」(部員11人)は、歴史と伝統のあるクラブです。台本は、毎年生徒自身が考えゼロから作っています。地元の公民館で発表するなど地域の方との交流も大切に活動しています。



練習中の「みどり座」

### 霜月祭を題材に

和田小学校4年生は、地域の人形劇グループ「遠山☆きらり」とともに活動しています。

今年は霜月祭を題材にした絵本、「神様のおうち」をもとに、霜月祭について学び、人形劇の制作に取り組んでいます。



霜月祭について学ぶ4年生

### 伝統文化の担い手を育成

竜峠中学校には「竜峠中学校今田人形座」(部員33人)が、高陵中学校には「黒田人形部」(部員9人)があり、保存会の皆さんから指導を受け、練習を重ねています。300年余続くん形浄瑠璃の歴史を受け継ぐ担い手です。



高陵中学校黒田人形

上演中の中学生

## 人形浄瑠璃の最高峰で活躍中

(公財)文楽協会人形の部技芸員  
吉田簾之(本名:木下慎之輔)さん 龍江出身  
竜峠中学校で3年間、総合学習の時間に今田人形を習いました。中学生でも人形を通してお客様に喜んでもらえることをうれしく思いました。高校2年の時、初めて文楽を見ました。中学生の時に自分たちがやった演目と同じだったのに、それが全く別のものに見え、すごく感動しました。それが文楽を目指すことになったきっかけです。

これから先のことはまだ想像がつきませんが、自分の育った原点の飯田を思いながら一流に近づけるよう与えられた役を必死にがんばりたいと思っています。人形浄瑠璃は難しいお芝居ですが実際にみると魅力を感じてもらえると思います。飯田にも伝わるすばらしい芸能にぜひ触れてみてください。



昨日  
ゆい  
じより  
コラム

飯田市教育長  
代田 昭久

昨年11月、文楽協会の三味線部技芸員の鶴澤清志郎(本名:澤柳春彦)さん、人形の部技芸員の吉田簾之さんの凱旋公演を観ました。三味線の音が響き、人形に命が吹き込まれた瞬間、会場は静まりかえり、生身の人間以上の表現力に圧倒されました。お二人は竜峠中「今田人形座」の出身で、今、日本を代表する演者として海外でも活躍しています。

グローバル化にともない世界との距離が近くなれば、自分の可能性に挑戦し、世界を舞台に活躍したいという若者の気持ちを抑え込むことはできません。大切なのは、そういった進取の精神を大切にしながらも、故郷への誇りや愛着を同時に育んでいくこと。飯田市では、これを「LG(地域・地球)飯田教育」(※)としてスタートさせます。

「志(こころざし)をはたし“て”、いつの日にか帰らん」。多くの人が、卒業の時に歌う童謡「ふるさと」。しかし、ここ飯田では「志をはたし“に”、いつの日にか帰らん」と歌いたい。ふるさと飯田の地を一旦離れても、夢を実現するためにパワーアップして故郷に帰ってくる。そんな若者をみんなで、「HAGU(はぐ)」くんでいきませんか。



上演中の中学生

## 飯田西中学校区



生徒数：248名  
クラス数：11クラス  
創立：昭和22年4月

### 飯田西中学校

全ての学校教育の中心にキャリア教育を据えています。3年間で10日間の職場体験を実施しており、他にも地域の清掃や平和学習など、地域貢献活動を多く行っています。毎年11月に実施する「かざこし学習発表会」では、小学生や地域の方をお呼びして、丸山小6年生と学習成果を発表しています。

また年2回、風越山麓での探鳥会を実施して、身近なふるとの自然を愛し、「愛鳥精神」を育んでいます。



伝統の探鳥会に参加する生徒たち

児童数：554名  
クラス数：24クラス  
創立：明治6年6月

### 丸山小学校

「ふるさとが好き 私が好き」をテーマに、ふるさとの良さを見つけ、発信する活動に取り組んでいます。3年生は飯田の有名な物を調べ、今宮球場下にある高架下のカルバートボックスに壁画として描きました。5、6年生は臨海学習や修学旅行先で、飯田の良さをまとめた手作りのリーフレットを配布しました。



カルバートボックスに壁画を描く様子

## 鼎中学校区



鼎中学校区は、1中学校1小学校で構成されています。9年間の義務教育を通して、地域の方に大切に見守られ、大きな期待を受けながら健やかに成長している鼎の子どもたちです。鼎町当時に建設された校舎は、県内で数少ないバッテリー型校舎という、各教室を結ぶ廊下がない特殊な構造をしています。廊下がないため、南側のベランダを通って各教室を移動しています。

また、鼎小、鼎中には児童会、生徒会としては珍しい「青少年赤十字（JRC）委員会」があり、赤十字の精神のもと、小中学校共に地域奉仕活動に取り組んでいます。子どもたちはJRCの活動を通して、地域社会や世界のために奉仕すること、いのちの大切さを学んでいます。

生徒数：350名  
クラス数：14クラス  
創立：昭和22年4月

### 鼎中学校

世界平和と人類の福祉に貢献することを目的として、昭和26年に青少年赤十字に加盟しました。現在はお世話になっている地域の清掃作業や、青少年赤十字南信地区交流会に参加したりしています。

また、毎年5月には学級の仲間全員が参加する学級対抗駅伝大会が開催されます。誰がどの区間を走るかみんなで相談し、当日は級友や保護者の応援を受けて、仲間と諒と心を繋いでいきます。この行事を通じて学級の連帯感が大きく深まります。



毎年恒例、学級対抗駅伝大会

飯田西中学校区は、9年間のカリキュラムの中に、飯田型キャリア教育（※）を中心においています。この小中一貫した取り組みが、社会での役割意識を身に着ける良い機会となっています。

かざこし学習発表会をはじめ、地域のPR活動や市政懇談会への参加により、自分の住む地域の良さを知り、発信する活動も多く行っています。こうした取り組みを通して、ふるさとを愛する多くの方々の思いに触れ、「社会の中で役立つ自分」を育んでいます。

（※）飯田型キャリア教育とは

豊富な地域資源を活用し、学校、家庭、地域が連携しながら、「ふるさとのすばらしさ」や「働くことのすばらしさ」「生きることのすばらしさ」を伝え、夢や目標のもてる子どもを育む教育

## 遠山中学校区



遠山中学校区は、小規模校であることを生かした、小小・小中連携の取り組みや、地域との繋がりを深めています。例えば保育園、小中学校の連携による防災訓練、2つの小学校が1つの小学校に集まり、1週間一緒に学習をする集合学習などを行っています。また、飯田市のICT教育推進モデル校に指定されて、学校間を遠隔通信システムで結ぶ、「遠隔通信授業」を行っています。

子どもたちがさらに郷土を愛し、社会の一員として自立できるように、先生たちも地域に出て学んでいます。

児童数：9名  
クラス数：3クラス  
創立：明治6年4月

### 上村小学校

算数などで、2つの学年が1つの教室で一緒に授業を行う「複式授業」を行っています。先生はそれぞれの学年を行き来しながら授業をしており、先生が一方の学年を指導している間は、自分たちで学習を進めています。

1月には、地域の方にご指導いただきながら、小正月飾り作りや松送り、七草粥作りなどの伝統行事体験も行っています。



3年生と6年生の複式授業

生徒数：32名  
クラス数：3クラス  
創立：明治26年4月

### 遠山中学校

遠山郷の伝統文化である「霜月祭」。木沢・和田・上町の舞を保存会のみなさんから学び、3年間を通じて全ての舞を習得し、地域の支え手となる人づくりに取り組んでいます。

清流祭（文化祭）では地域の方をお呼びして、2年前から生徒会企画の「遠山の未来を考える討論会」を実施しています。より良い遠山の未来について、地域の方と意見を交わしています。



伝統芸能を受け継ぐ生徒たち

児童数：46名  
クラス数：6クラス  
創立：明治6年1月

### 和田小学校

地域の風習や伝統を学ぶ学習を、「まつり科」と呼んでいます。例えば、2年生はこんにゃく作り、3年生は地元のものを使ったジャム作り、6年生は此田神楽（このたかぐら）を学んでいます。また、全校でお茶を栽培し、茶摘みから最後の袋詰めまで児童の手作業を行っています。このお茶を「わだっ子茶」と名付け、児童自らが地域内外の方へ販売しています。



全校での茶摘み作業

\*児童数・生徒数は平成29年5月1日現在のものです

鼎中学校区は、1中学校1小学校で構成されています。9年間の義務教育を通して、地域の方に大切に見守られ、大きな期待を受けながら健やかに成長している鼎の子どもたちです。鼎町当時に建設された校舎は、県内で数少ないバッテリー型校舎という、各教室を結ぶ廊下がない特殊な構造をしています。廊下がないため、南側のベランダを通って各教室を移動しています。

また、鼎小、鼎中には児童会、生徒会としては珍しい「青少年赤十字（JRC）委員会」があり、赤十字の精神のもと、小中学校共に地域奉仕活動に取り組んでいます。子どもたちはJRCの活動を通して、地域社会や世界のために奉仕すること、いのちの大切さを学んでいます。

（※）飯田型キャリア教育とは

豊富な地域資源を活用し、学校、家庭、地域が連携しながら、「ふるさとのすばらしさ」や「働くことのすばらしさ」「生きることのすばらしさ」を伝え、夢や目標のもてる子どもを育む教育

### 鼎小学校

鼎中と共に青少年赤十字活動として、地域のごみ拾いや、お年寄りのお宅に絵手紙を届ける活動を行っています。また、小中合同あいさつ運動も月1回実施しており、法藏寺交差点に中学生とともに立ち、ハイタッチをしながらあいさつをしています。小中学生をはじめ、地域の方と触れ合うことで、鼎に愛着を持ち、人とつながる結いの力を育んでいます。



### 鼎中学校

世界平和と人類の福祉に貢献することを目的として、昭和26年に青少年赤十字に加盟しました。現在はお世話になっている地域の清掃作業や、青少年赤十字南信地区交流会に参加したりしています。

また、毎年5月には学級の仲間全員が参加する学級対抗駅伝大会が開催されます。誰がどの区間を走るかみんなで相談し、当日は級友や保護者の応援を受けて、仲間と諒と心を繋いでいきます。この行事を通じて学級の連帯感が大きく深まります。

# 親子で向き合う情報モラル・基礎知識

## 本当に怖いネット依存症！

### スマートフォンやタブレットの過度な使用による日常生活への支障!!

SNS、ゲーム、動画など楽しく魅力的なことができるスマートフォン（スマホ）やタブレットですが、使い過ぎは要注意です。自分をコントロールできずスマホを長時間使うようになれば、勉強時間や睡眠時間が減り、学校の成績、体調などにも悪影響が出てきます。

お子さんが「ネット依存症」になっていないか、以下の項目で親子一緒にチェックしてみましょう！

- スマホやタブレットなどを使わないと、新しい仲間をつくることができない
- 家族や友人と過ごすよりも、インターネットを選ぶことがある
- スマホやタブレットを持って出かけるのを忘れる、不安になったりイライラしたりする
- 寝る直前までスマホやタブレットを見ている
- 食事中もスマホやタブレットをそばに置いている
- 1日でスマホやタブレットを2時間以上使用する時がある

### みなさん、いかがだったでしょうか？

当てはまる項目が1つ以下の人

良い傾向です！

これからも利用時間について家族で話し合い、決めたルールを守って使うことを習慣にしましょう。

当てはまる項目が2~4つの人

メリハリをつけましょう！

食事中や、勉強中にどうしても気になる場合は保護者に預けるなど、ネットとの関係を見直しましょう！

当てはまる項目が5つ以上の人

見直す必要があります！

人との会話中もスマホやタブレットをいじっていないか、時間を忘れて使っていないかなど、自分の利用について振り返りましょう！



飯田市ネットトラブル  
相談メール  
[shinpai@nistr.jp](mailto:shinpai@nistr.jp)

受信制限している携帯・スマホからは、必ずメール設定で許可してください！

第2回  
シリーズ



## ELTに聞いてみよう !!

### ELTとは？

ELT (English Language Teacher) は、子どもたちに生きた英語を学んでもらうため、市教育委員会が小中学校へ配置し、英語や外国語活動の授業において担任の先生の授業を補助しています。一般的には ALT、NLT と呼ばれています。

ニルカ先生

飯田歴：6年  
出身：スリランカ  
【担当地区】  
月～木：緑ヶ丘中  
金：松尾小

インド  
スリランカ



### Q. 飯田で働くことになったきっかけは？

大分県にある立命館アジア太平洋大学に入学して、日本の小学校でさまざまな子どもたちと関わる交流活動に参加しました。そのことがきっかけで、子どもたちと関わる仕事が自分に向いていると思いこの道を選びました。

### Q. 飯田の子どもたちの印象は？

明るくて元気。異文化に興味津々の子どもたちです。

### Q. 母国との違いや飯田にきて驚いたことは？

驚いたことは温泉です。みんなとはだかになる習慣はありません。それから、なまもの（特にタコやウニ）を食べるところです。今は全部食べられます！飯田では「イナゴ」を食べることにびっくりしました！

### Q. 飯田の好きなところはどんなところですか？

飯田の自然や、新鮮な野菜やフルーツが食べられるところです。それから、飯田の皆さんのおもてなしや、やさしさにとても感謝しています。

### Q. 飯田のおすすめのスポットはありますか？

天龍峡が好きです。友達がきたときは必ず案内して遊歩道を歩きます。季節によって川や周りの木々の色が変化しているので、いつ行ってもきれいです。

こんなことをとりあげてほしい。先生にこんなことを聞いてみたい。この情報が役に立ったなどのご意見をメールフォームからお寄せください。アンケートにお答えいただくといずれかのプレゼントが抽選で当たります！！

- ・いいだ人形劇フェスタ公式グッズ「ぼお」ぬいぐるみ
- ・いいだ人形劇フェスタ公式グッズストラップ
- ・美術博物館プラネタリウム 親子観覧券
- ・川本喜八郎人形美術館 オリジナルグッズ(缶バッヂ)
- ・竹田扇之助記念国際糸操り人形館 親子入館券

（プレゼントの応募締切は9月15日までですが、情報誌へのご意見、先生へのご質問は隨時受け付けています。）

※フェスタ公式グッズは、いいだ人形劇フェスタ実行委員会から、入館券等は各施設から提供いただきました。

月	日	行事名	主催
7月	15(土)	企画展「飯田古墳群 - いいだは古墳の博物館」（～10/1） 企画展「世界最南端のライチョウがすむ南アルプス」（～12/24） 【8/31まで小中学生無料】	美博
	22(土)	夏休み考古塾「Enjoy 古代！」（～8/18）	上郷考古
	29(土)	第12回美博まつり（～7/30） 職人体験講座「ぼくもわたしも職人さん」（～7/30） 「大工さん、左官さんの仕事」	美博 中央図書館
	30(日)	理科実験ミュージアム「不思議な黒い壁を作ろう」 理科実験ミュージアム「分光器を作ろう」	生・スポ課
8月	1(火)	いいだ人形劇フェスタ（～8/6）	文化会館他
	6(日)	追手町小化石標本室公開（他8/11～8/13） 化石レプリカ作り【参加費200円】（他8/12） 電子顕微鏡観察・自然相談（他8/20）	美博
	10(木)	宇宙留学サマーキャンプ2017 一般公開講座「宇宙のとびらを開いてみよう」 ★子ども写真学校【参加費500円】	生・スポ課 美博
	11(金・祝)	夏休み考古塾「Enjoy 古代！」 ★古代食クッキング ・化石発掘体験【参加費100円】（他8/13）	上郷考古 美博
	19(土)	理科実験ミュージアム「虹を作ろう」	生・スポ課
	20(日)	★大平を歩こう（5～6kmのウォーキング） 理科実験ミュージアム「吹き矢で遊ぼう」	生・スポ課
	27(日)	天文講座「夏の星座と七夕の星」	美博

※開催時間及び場所は、あらかじめ担当課にお問い合わせください  
※★は事前申込が必要です

【美博】飯田市美術博物館 22-8118／【上郷考古】上郷考古博物館 53-3755

中央図書館 22-0706／【文化会館】飯田文化会館 23-3552

【生・スポ課】生涯学習・スポーツ課 22-4511

PRESENT  
素敵なプレゼントが  
当たります！

当選発表は、  
プレゼント発送をもって  
かえさせていただきます  
▼  
教育委員会情報誌 Hagu



### 保護者からのご相談コーナー

## 連載 教えて！先生

今回の回答者は北澤正光先生（教育支援指導主事）です。

保護者のみなさまからのご相談をお待ちしております！市ウェブサイトのメールフォームからお寄せください。

